

1. 件名：原子力エネルギー協議会との面談
2. 日時：令和3年3月26日（金）15：30～16：30
3. 場所：原子力規制庁8階会議室
4. 出席者：
 - 原子力規制庁 長官官房技術基盤グループ技術基盤課
 - 遠山課長、佐々木企画調整官※、鈴木課長補佐※、大森係長、
角田係員※、飯田係員（※テレビ会議システムによる出席）
 - 長官官房技術基盤グループシステム安全研究部門
 - 関根技術研究調査官
 - 原子力規制部審査グループ実用炉審査部門
 - 川崎安全管理調査官、照井安全審査官
 - 原子力規制部検査グループ専門検査部門 今瀬検査技術専門職

（以下、テレビ会議システムによる出席）

 - 原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。） 事務局長、他3名
 - 東京電力ホールディングス株式会社 原子炉安全技術グループマネージャー、他1名
 - 関西電力株式会社 保全計画グループチーフマネージャー、他1名
 - 三菱重工業株式会社 ICTソリューション本部 マネージングエキスパート、他1名
 - 東芝エネルギーシステムズ株式会社 電気システム第三担当 参事
 - 日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社 原子炉計画グループ 主任技師
5. 要旨：

○ATENA から原子力規制庁へ、令和2年12月24日に発行した「原子力発電所におけるデジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障緩和対策に関する技術要件書」について、令和2年10月6日開催、第5回発電用原子炉におけるデジタル安全保護系の共通要因故障対策等に関する検討チーム会合にて提出した「原子力発電所におけるデジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障緩和対策に関する技術要件書（案）」からの主要な変更箇所及び各原子力事業者の安全対策の実施計画について、配付資料のとおり説明を受けた。

6. 配付資料：

- 資料 1 「デジタル安全保護系のソフトウェア共通要因故障への対応」各原子力事業者の安全対策の実施計画について
- 資料 2 - 1 原子力発電所におけるデジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障緩和対策に関する技術要件書の変更箇所について
- 資料 2 - 2 原子力発電所におけるデジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障緩和対策に関する技術要件書

以上